

東京湾海況情報 29-10

東京湾水質調査結果（平成30年1月）
（平成30年1月19日発行）

千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所
〒293-0042 富津市小久保3091
TEL 0439-65-3071
E-mail futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp
千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 1/12：内湾(ふさなみ) 1/13：内房海域(ふさなみ)
関東・東海海況速報(1/12)、東京湾口海況図(1/12)
モニタリングポスト（1/12：国土交通省関東地方整備局、海上保安庁）

【 水温・塩分の状況 】

内湾の表層水温は7.8～11.3℃で平年より0.9～2.0℃低めでした（図1）。塩分は30.6～33.0で平年より0.4低め～0.6高めでした。

内房海域の表層水温は11.2～15.4℃で平年より1.1～2.0℃低めでした。塩分は33.0～34.3で平年並み～0.3低めでした。

塩分33.5以上の水塊が内湾南部（st. J7）まで見られました（図2, 3）。
※平年との比較は主な調査点（表1）で行いました。

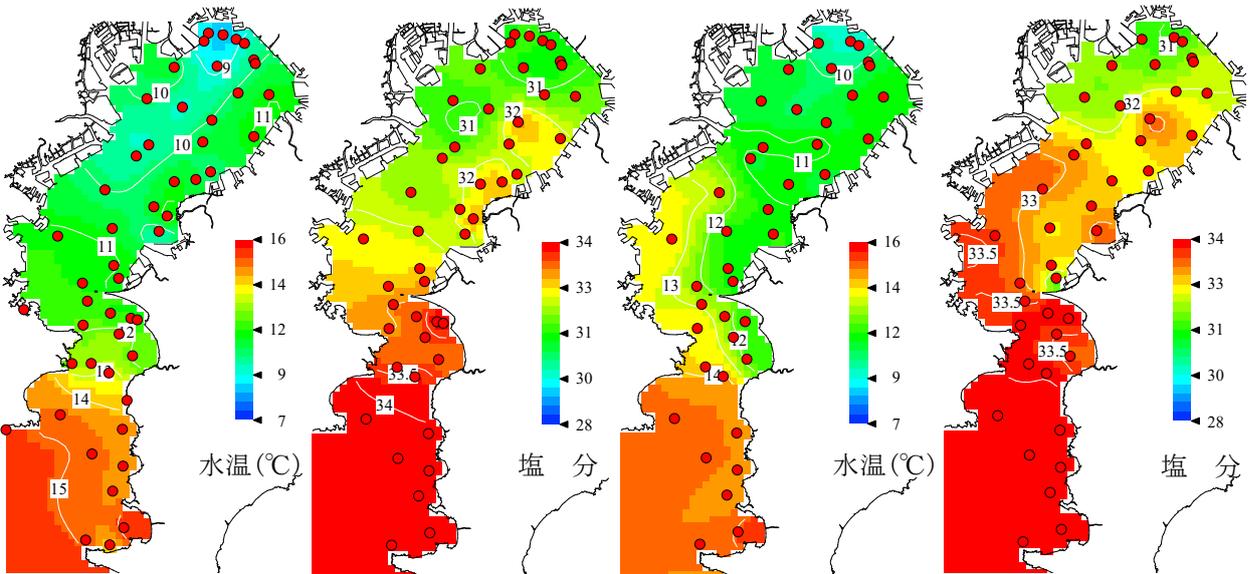


図1 水温・塩分分布（表層）

図2 水温・塩分分布（底層）

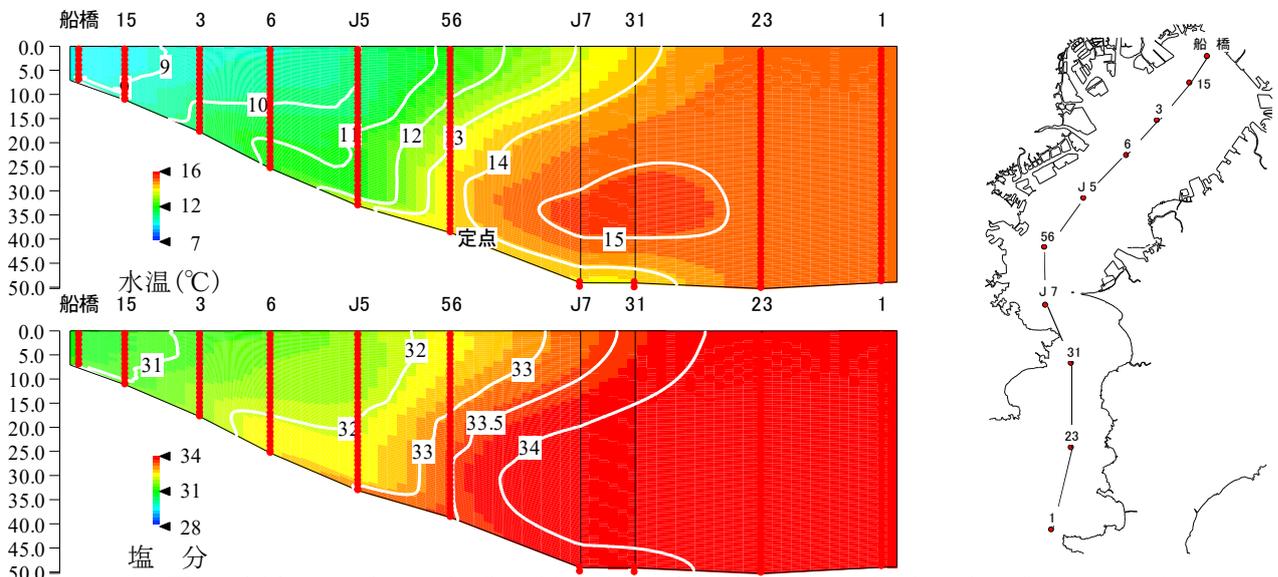


図3 縦断面の水温・塩分の鉛直分布(上：水温、下：塩分、右：調査ライン)

【 赤潮の状況 】

透明度は1.3～21.0 mで、赤潮は見られませんでした (図4)。

内湾のプランクトン優占種は珪藻キートセロス、スケルトネマでした。

内房海域のプランクトン優占種はキートセロスでした。

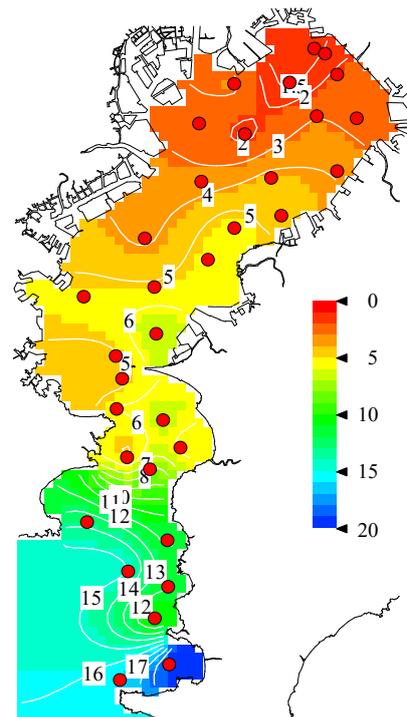


図4 透明度の分布(m)

※ 千葉県赤潮の目安は次のとおりです。

- 色 : オリーブ～褐色
- 酸素飽和度 : 150%以上
- 透明度 : 1.5m以下
- pH : 8.5以上
- クロロフィルa : 50 μg/L以上

【 貧酸素水塊の状況 】

貧酸素水塊は見られませんでした (図5, 6)。

【 栄養塩の状況 】

湾内表層の窒素(DIN)は107～632 μg/Lで平年の68～155%でした(図7)。

湾内表層のリン(DIP)は2～34 μg/Lで平年の7～161%でした。

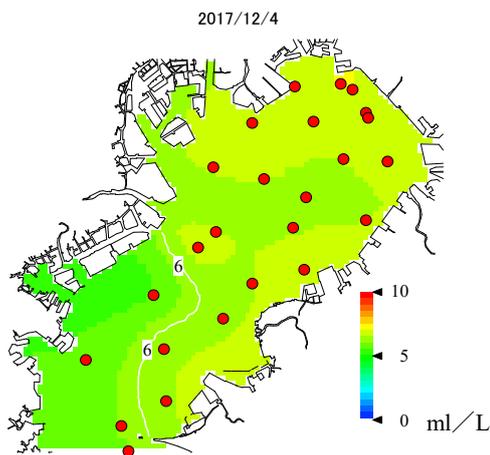


図5 底層部の溶存酸素量の分布(内湾)

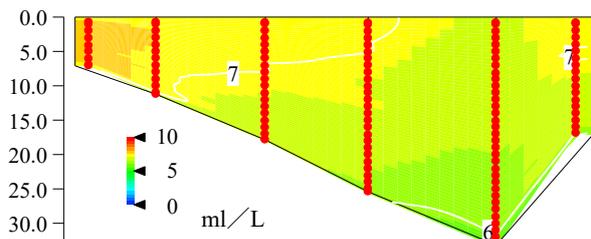


図6 縦断面の溶存酸素量の分布(内湾)

※ 千葉県水産総合センターでは、溶存酸素量2.5ml/L(酸素飽和度50%)以下を貧酸素水塊としています。

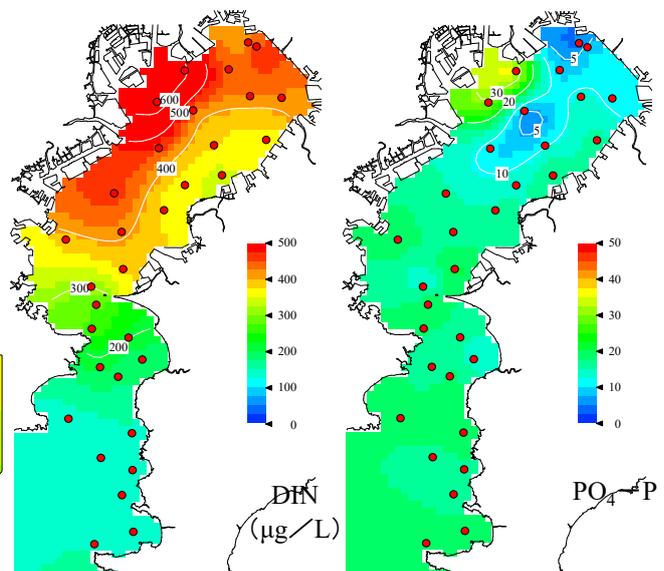


図7 栄養塩濃度の分布(表層)

【黒潮の状況】

黒潮は八丈島付近を北上した後、三宅島付近で向きを北東へ変えて、房総沖を流れていました(図8)。

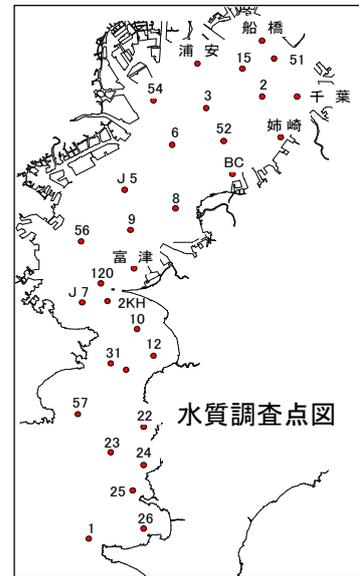
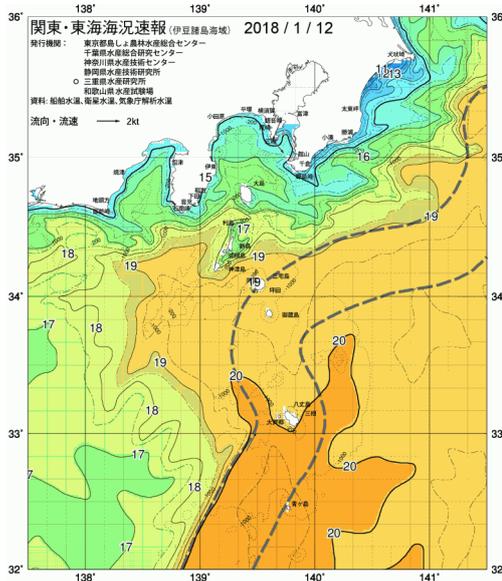


図8 黒潮の動き (平成30年1月12日)

表1 主な調査点の水質調査結果 (表層, 溶存酸素量のみ底層)
(): 最近10年間の平均値 (2008~2017年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存酸素量 (ml/L)	アンモニア態窒素 (µg/L)	溶存無機態窒素 (µg/L)	リン酸態リン (µg/L)	
内湾	船橋	8.7 (10.3)	30.7 (30.8)	1.3 (3.1)	8.6 (8.3)	6.8 (6.5)	0.0 (64.4)	402.4 (582.9)	1.8 (27.4)
	st.15	8.8 (10.5)	30.8 (31.1)	1.4 (4.0)	8.6 (8.3)	6.5 (5.6)	2.5 (53.7)	442.8 (538.4)	7.3 (26.4)
	st.3	9.2 (11.2)	31.1 (31.2)	1.8 (4.3)	8.5 (8.2)	6.4 (5.4)	0.0 (62.7)	435.4 (580.6)	4.9 (27.8)
	st.6	9.3 (11.3)	31.2 (31.6)	3.4 (5.5)	8.5 (8.2)	6.1 (5.2)	5.7 (41.3)	465.2 (490.4)	8.9 (23.7)
	st.9	10.6 (11.7)	32.0 (31.9)	5.1 (5.9)	8.5 (8.2)	6.0 (5.7)	11.5 (36.5)	408.8 (450.3)	14.1 (22.4)
	st.BC (盤洲Cブイ)	9.9 (11.8)	31.8 (31.5)	4.3 (4.4)	8.5 (8.2)	6.5 (5.8)	6.5 (43.5)	335.9 (495.3)	15.2 (22.7)
	st.8 (盤洲A南)	10.6 (11.7)	31.9 (31.8)	5.5 (4.8)	8.5 (8.2)	6.1 (5.3)	8.8 (33.6)	358.9 (445.2)	13.6 (22.1)
	富津	11.1 (12.1)	32.5 (31.9)	7.0 (5.3)	8.4 (8.2)	6.2 (5.7)	24.2 (36.4)	372.1 (397.0)	18.6 (22.9)
内房海域	st.2KH (第2海ほ下)	11.5 (12.7)	33.0 (33.1)	4.5 (6.0)			9.8 (23.1)	263.4 (292.4)	18.0 (19.8)
	st.31	12.5 (14.2)	33.4 (33.5)	5.0 (10.2)			0.0 (8.9)	189.6 (220.7)	14.1 (17.4)
	st.23	14.8 (16.2)	34.3 (34.3)	15.0 (18.0)			0.0 (3.8)	112.2 (102.1)	15.1 (12.4)
	st.1	14.9 (16.8)	34.3 (34.4)	17.0 (17.7)			2.8 (7.1)	130.0 (83.6)	17.9 (11.1)
	st.10 (下洲沖)	12.5 (13.8)	33.3 (33.6)	6.5 (8.7)			0.0 (11.2)	198.5 (239.1)	13.7 (19.1)
	st.12 (湊沖)	11.9 (13.4)	33.3 (33.4)	5.8 (7.9)			0.0 (8.9)	173.8 (197.3)	12.2 (15.4)
	st.22 (保田沖)	14.3 (15.8)	34.0 (34.1)	12.0 (15.2)			0.0 (5.8)	127.8 (111.3)	17.3 (12.4)
	st.24 (富山沖)	14.4 (16.4)	34.1 (34.2)	12.0 (17.7)			0.1 (5.4)	126.7 (93.5)	15.2 (11.0)
st.26 (館山湾内)	15.4 (16.5)	34.3 (34.4)	21.0 (17.5)			0.0 (5.1)	106.6 (86.0)	16.2 (10.9)	

注) 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示しています。